

株式についてのご案内		お知らせ	
事業年度	4月1日～翌年3月31日	株式に関する各種お手続きについて	
期末配当金 受領株主確定日	3月31日	●特別口座に記録された株式	
中間配当金 受領株主確定日	9月30日	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
定時株主総会	毎年6月	・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取（増増）請求 ・住所・氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定（*）	特 別 口 座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711（通話料無料）
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	（*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選び いただけません。	
上 場 取 引 所	株式会社東京証券取引所 市場第一部	●証券会社等の口座に記録された株式	
公 告 掲 載 URL	http://www.taiyo-hd.co.jp （ただし、電子公告によることが できない事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済 新聞に公告いたします。）	お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
		・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711（通話料無料）
		・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施しております。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4626

いいかぶ

検索

●ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
（株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL:info@e-kabunushi.com



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

TAIYO HOLDINGS REPORT 2020 INTERIM

第75期
中間決算のご報告
2020年4月1日～2020年9月30日



太陽ホールディングスの 経営理念と経営基本方針

経営理念

我がグループの「あらゆる技術」を高め、
革新的な製品をもって、夢あるさまざまなモノを
グローバルに生み出し、楽しい社会を実現します。

経営基本方針

1

我がグループは利益を生み出し企業価値を高めることで、お客様・地域社会・株主及び従業員の幸福と繁栄に寄与します。

2

我がグループは経営理念の達成にあたり法令遵守、環境保護、品質管理の徹底、社会貢献を含め企業の社会的責任を全うします。

3

我がグループはグローバル体制を活用し、常に優れた製品とサービスの提供を行います。

4

我がグループは常に従業員が挑戦し成長できる機会を生み出し、自ら目標を立て、その実現に向けて高い志を持つ集団を目指します。

5

我がグループは「スピード＆コミュニケーション」をキーワードに、グループ内各社の連携と全員のチームワークを活性化することで、企業総合力を高めます。

6

我がグループは絶えず技術革新に努め、新製品や新事業を創造することで、楽しい社会の実現に貢献できるグローバル企業を目指します。

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大によりお亡くなりになられた方々に対し、心よりお悔み申し上げますとともに、当該感染症に罹患された方々に対し、心より御見舞申し上げます。

さて、第75期上半期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞や、医療機関へのアクセス制限、受診行動の変化などによる患者数の減少がみられました。

この様な状況の中、電子機器用部材事業において、リジッド基板用部材は、世界的に自動車販売台数が低迷した影響を受け、車載関連部材の需要が減少しましたが、民生用関連部材の販売が順調に推移したことにより、販売数量は前年同期を上回りました。また、半導体パッケージ基板用部材の販売数量も前年同期を上回りました。

医療・医薬品事業において、長期収載品14製品は、一部の製品で売上が減少したものの、全体としては概ね想定どおりに推移し、2020年4月に譲り受けた新たな長期収載品4製品の売上並びに2019年10月に譲り受けた製造受託売上も概ね想定どおりに推移しました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益いずれも、前年同期を上回る結果となりました。

なお、第75期の中間配当金につきましては、発表どおり1株当たり65円10銭とすることを11月6日に開催した取締役会で決議しました。また、期末配当金につきましても、中間配当金と同水準を維持できるものと予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月



代表取締役社長

佐藤 英志

ソルダーレジストの役割

スマートフォンなどのデジタル家電や、車載電子機器などのエレクトロニクス製品にはプリント配線板が用いられています。当社グループの主力製品であるソルダーレジストは、このプリント配線板の回路表面を覆うことで外部環境から保護し、長期間の安定した使用を可能にします。

1 不要部分へのはんだの付着防止

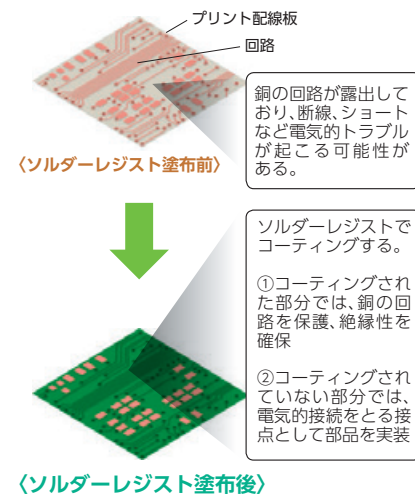
プリント配線板に各種の部品が実装される際に、電気的接続をとる接点以外にはんだが付着しショートが起きるのを防止する役割があります。

2 ほこり、熱、湿気などから回路を保護

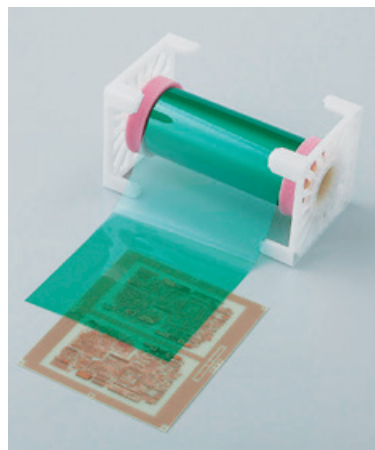
ほこり、熱、湿気などの外部環境から回路を保護します。これによって電子機器は長期間にわたり安定した動作が可能になります。

3 回路間の電気絶縁性の維持

電子機器の小型化に伴い、一般基板の回路の幅は50～150 μ m程度、半導体パッケージ用基板ではさらに細線化しています。ソルダーレジストは回路間の絶縁性を維持し、ショートを防止します。



ドライフィルム型ソルダーレジスト



半導体パッケージ用基板や、高い信頼性が求められる車載用の一部の電子機器用プリント配線板に使用されています。半導体の発する高温に長期間耐え、品質劣化が起りにくいことや反りが少ないなどの特徴があります。

また、ソルダーレジストの厚みのバラつきによる半導体の実装への影響をおさえるため、あらかじめフィルム状に加工し厚みを均一にしています。

特徴

- ・表面平滑性に優れている（凸凹が少ない）
- ・含有溶剤が少ないため、顧客での使用環境に優しい
- ・回路間の気泡が少ないため品質が向上する
- ・使用時の工程が少ないため生産性が良い

主な用途



TAIYOのQ&A

Q₁ 太陽HDグループはどんなインキを扱っているのですか？

A₁ 一般的な印刷用のインキやペイント用のインキではありません。当社グループでは電子機器の心臓部の1つである**プリント配線板を保護するインキ**を扱っており、そのインキをソルダーレジストといます。

One Point

ソルダーレジストは緑色に限らず、様々な色があります。

Q₂

ソルダーレジストはどのような電子機器に使用されていますか？

A₂

ソルダーレジストで保護されたプリント配線板は、スマートフォンやスマートウォッチなどのデジタル家電や車載電子機器など世の中の**あらゆる電子機器**に使用されています。

One Point

当社グループのソルダーレジストは**トップクラスの世界シェア**であり、**全世界で欠かせない製品**といえます。



Q₃

ソルダーレジストはなぜ必要なのですか？
ソルダーレジストを使用しないとどうなりますか？

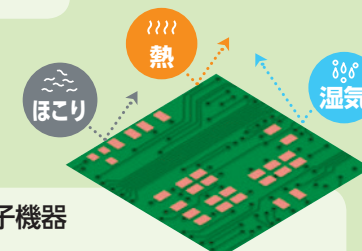
A₃

ソルダーレジストを使用しないと、ショートが起きるなど電子機器本体の**故障の原因**となります。

ソルダーレジストは耐熱性や耐薬品性に優れており、プリント配線板をほこりや熱、湿気から保護しています。また、電気的なトラブルを防ぐ絶縁体としての役割を果たしています。

One Point

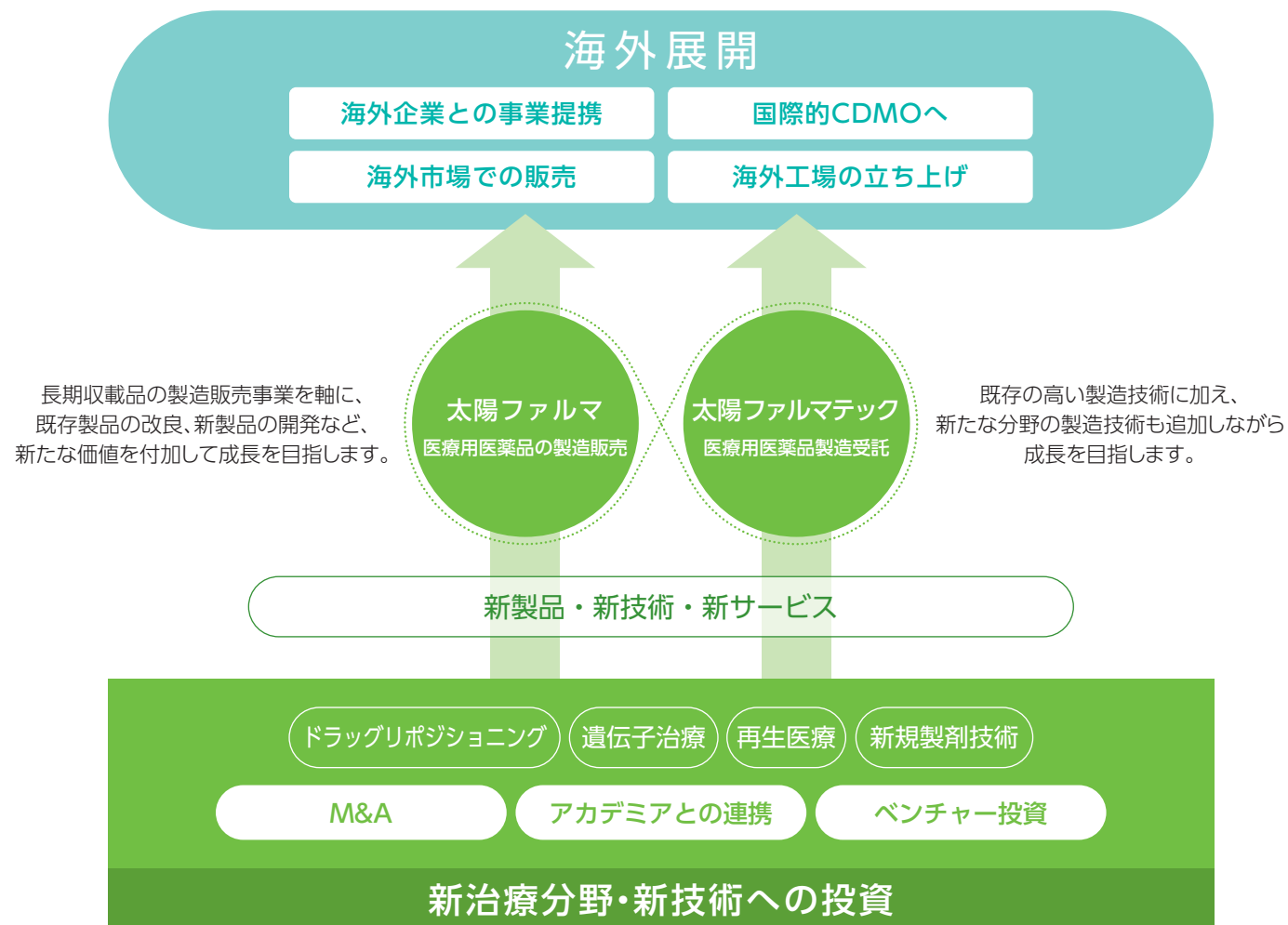
当社グループのソルダーレジストはあらゆる**電子機器が正常に安定して機能するために必要な製品**です。**電子機器の性能向上にはソルダーレジストの技術革新が必要**であり、トップメーカーである当社グループにとっての責務です。



TAIYOの医療・医薬品事業

「我がグループは絶えず技術革新に努め、新製品や新事業を創造することで、楽しい社会の実現に貢献できるグローバル企業を目指します。」という経営基本方針を基に、総合化学企業へと飛躍するため、医療・医薬品事業における積極的な事業展開を行っております。

医療・医薬品事業のロードマップ



新治療分野への投資を実施

当社は製造受託の領域拡大のため、2019年2月に再生医療等製品の研究・開発・製造・販売を行っている株式会社サイフューズと、2019年12月には遺伝子治療薬の開発及び製造を行っている株式会社遺伝子治療研究所と資本業務提携を締結しました。また、株式会社サイフューズとは、2020年10月に細胞製品の製造に関する包括的パートナーシップ契約を締結しました。

株式会社遺伝子治療研究所 概要

所在地：神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-22
事業内容：AAV(アデノ随伴ウィルス)をベクターとして利用した遺伝子治療薬の開発及び製造
設立：2014年5月
資本金：147百万円

株式会社サイフューズ 概要

所在地：東京都文京区本郷2-27-17
事業内容：再生医療等製品の研究・開発・製造・販売
設立：2010年8月
資本金：100百万円

？「遺伝子治療」とは

遺伝子の異常が原因である病気の患者様に、正常な遺伝子を投与して治療する方法など様々な治療方法があります。

？「再生医療」とは

患者様から取り出した細胞を使用して血管や神経、臓器などを人工的に作り、もとの身体に移植する方法など様々な治療方法があります。

長期収載品の製品ラインナップを拡充

太陽ファルマ株式会社では、2020年4月にアストラゼネカ PLCの子会社であるアストラゼネカ株式会社が日本において製造販売を行っている以下の長期収載品等4製品の製造販売承認及び製造販売権等を譲り受けることに合意し、資産譲受の実行を完了しました。これにより、保有する製品数は18製品となり、今後も製品の品質維持・安全性情報等の情報収集に努めるとともに、製品ラインナップを拡充し、情報提供活動やその他の事業活動の効率化を図ることにより、安定的で継続的な事業を目指してまいります。

製品名	薬効分類
1 インデラル®	高血圧・狭心症・不整脈・片頭痛治療剤・ベータ遮断性不整脈・狭心症治療剤
2 オメプラール®	プロトンポンプ・インヒビター
3 セロケン®	高血圧・狭心症・不整脈治療剤、徐放性高血圧治療剤
4 テノーミン®	心臓選択的β遮断剤

？「長期収載品」とは

当社では特許期間もしくは再審査期間が終了しており、後発医薬品(ジェネリック)の販売が可能となっている先発品としています。

DIC株式会社と共同開発した
「高周波対応配線形成用新シードフィルム」で
第16回JPCA賞(アワード)を受賞

太陽インキ製造はDIC株式会社と共同開発した、「高周波対応配線形成用新シードフィルム」(次世代通信規格「5G」の高周波帯域で使用される電子機器向けに両面にナノメタルからなる新シード層がコーティングされたフィルム)で第16回JPCA賞(アワード)を受賞しました。

5 Gの普及に伴い、使用周波数帯域であるSub6やミリ波帯で高周波信号をロスなく伝送する銅配線技術が重要になってきています。高周波伝送では、高周波帯域になればなるほど電流が銅配線の表層にしか流れないため、表層の形状が平滑でなければ伝送損失が増大してしまいます。そのため、配線の表面や側面を平滑にする高度な銅配線形成技術が求められています。

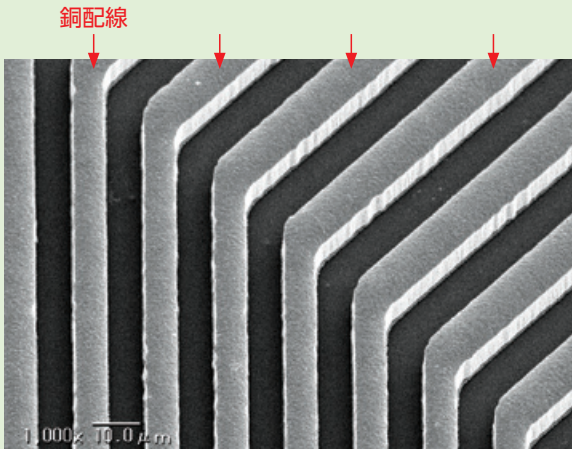
従来の配線形成技術である銅シード・モディファイドセミアディティブプロセス(MSAP)は、シード層の銅をエッチング(溶解除去)する際に銅配線が同時に溶解するため、配線自体が痩せて配線の表面や側面の凹凸が大きくなる課題がありました。本開発品では、銅とは異なる金属をシード層に用いるためシード層のみをエッチングすることが可能となり、銅配線が痩せず配線表面や側面が平滑なファインパターン(微細配線形状)を得ることができます。

今後も、総合化学企業としてさらなる新しい技術の創出を目指します。



高周波対応配線形成用新シードフィルムの外観

本開発品による銅配線形成例
銅配線の厚み=8μm
斜め配線:配線幅/配線間幅=10/10
縦配線:配線幅/配線間幅=8/8(um)



第75期 第2四半期累計期間の概況

当社は、当社グループが持つ「化学」というキーワードを軸に、総合化学企業へ躍進するため、グループ全体で各種施策に取り組んでおります。

当第2四半期においては、電子機器用部材事業は、リジッド基板用部材は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞や需要減によって、世界的に自動車販売台数が低迷した影響を受けました。足元は中国市場を中心に回復傾向にあるものの、当第2四半期連結累計期間を通じては車載関連部材の需要が減少しました。一方、民生用関連部材の販売が順調に推移したことにより、販売数量は前年同期を上回りました。半導体パッケージ基板用部材は、第5世代移动通信システム(5G)の実用化や世界的なリモートワーク等の新しい働き方が拡大した影響を受けました。それらによるサーバーやデータセンター及びPCやタブレット端末の需要の高まりを背景とした半導体市場の成長により、販売数量は前年同期を上回りました。その結果、売上高は25,400百万円(前年同期比4.4%増)、セグメント利益は5,632百万円(前年同期比24.9%増)となりました。

医療・医薬品事業は、太陽ファルマ株式会社を取り扱う長期収載品14製品については、新型コロナウイルス感染拡大による影響で受診行動の変化や医療機関のアクセス制

限による患者数の減少がみられ、一部の製品で売上が減少したものの、全体としては概ね想定どおりに推移しました。また、2020年4月にアストラゼネカ社より譲り受けた新たな長期収載品4製品の売上は想定どおりに推移しました。また、太陽ファルマテック株式会社の製造受託売上は、新型コロナウイルス感染拡大による影響により一部の製品で想定よりも受託数量が減少したものの、全体としては概ね想定どおりに推移しました。その結果、売上高は12,339百万円(前年同期比144.2%増)、セグメント利益は1,901百万円(前年同期比1,039.7%増)となりました。

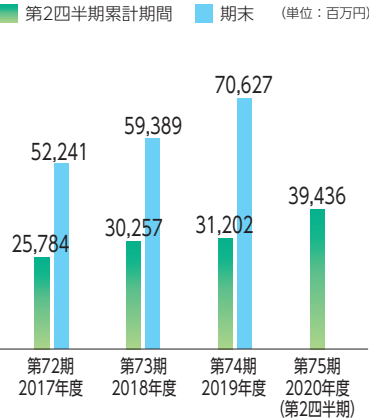
通期(第75期)の見通し

当期は主に電子機器用部材事業において、新型コロナウイルス感染症の影響により需要の減少を見込んでいた、車載関連部材の販売数量が想定を上回る水準で回復したこと及びスマートフォン向け製品の需要が想定を上回ったこと等により好調に推移しており、その結果、売上高、営業利益、及び経常利益において、2020年9月28日に開示した通期連結業績予想を上回る見込みとなりました。

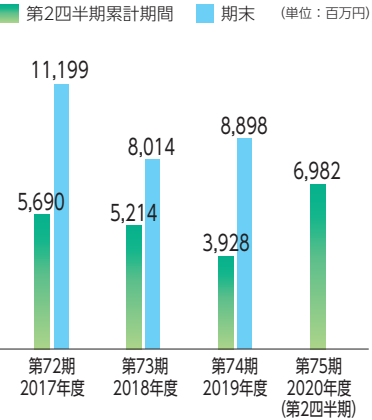
科 目	第74期実績 (百万円)	第75期の見通し (百万円)	増減率 (%)
売上高	70,627	79,700	12.8
営業利益	9,136	12,000	31.3
経常利益	8,898	11,600	30.4
親会社株主に帰属する当期純利益	3,749	7,500	100.0

※第75期の見通しは、期中平均為替レートを1ドル当たり105円として算定しています。

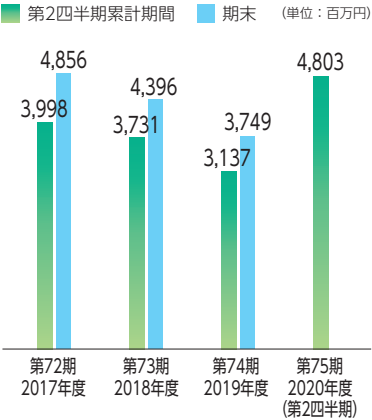
売上高



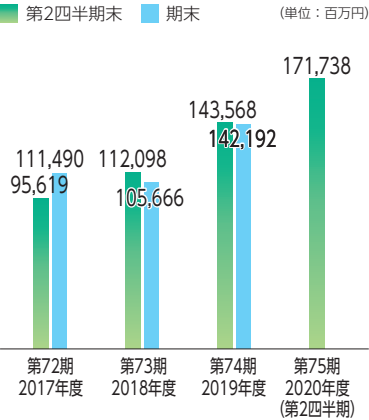
経常利益



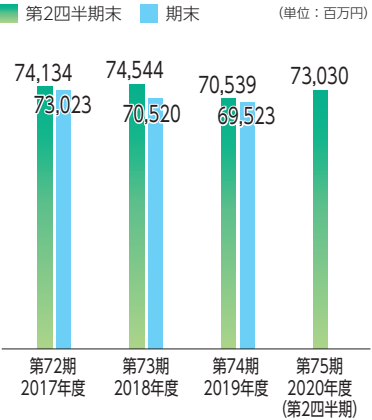
親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益



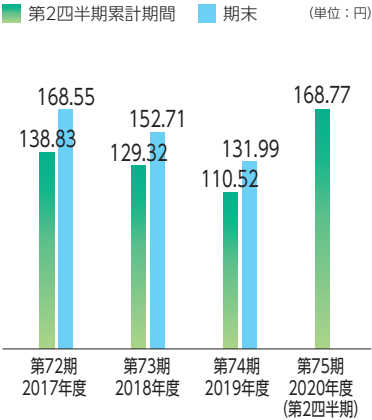
総資産



純資産



1株当たり
四半期(当期)純利益



四半期連結貸借対照表(要旨)

科 目	当第2四半期末 (2020年9月30日現在)	前期末 (2020年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	87,450	62,380
現金及び預金	53,361	29,191
受取手形及び売掛金	20,312	19,513
たな卸資産	12,388	11,407
その他	1,465	2,353
貸倒引当金	△77	△86
固定資産	84,288	79,811
有形固定資産	43,953	44,761
建物及び構築物	16,053	16,555
その他	27,899	28,205
無形固定資産	35,693	30,769
投資その他の資産	4,641	4,280
その他	4,794	4,430
貸倒引当金	△153	△150
資産合計	171,738	142,192

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 (2020年9月30日現在)	前期末 (2020年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	29,206	24,740
支払手形及び買掛金	7,800	7,231
賞与引当金	900	801
その他	20,505	16,707
固定負債	69,501	47,928
長期借入金	66,056	44,818
退職給付に係る負債	161	193
その他	3,283	2,917
負債合計	98,708	72,668
純資産の部		
株主資本	72,820	69,651
資本金	9,499	9,428
資本剰余金	14,985	14,913
利益剰余金	50,201	47,260
自己株式	△1,866	△1,950
その他の包括利益累計額	△92	△429
その他有価証券評価差額金	119	8
為替換算調整勘定	△217	△444
退職給付に係る調整累計額	4	7
非支配株主持分	303	301
純資産合計	73,030	69,523
負債・純資産合計	171,738	142,192

四半期連結決算概要

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	39,436	31,202
売上原価	22,338	17,545
売上総利益	17,097	13,656
販売費及び一般管理費	10,086	9,582
営業利益	7,011	4,073
営業外収益	158	102
営業外費用	186	248
経常利益	6,982	3,928
税金等調整前四半期純利益	6,982	3,928
法人税、住民税及び事業税	1,817	1,028
法人税等調整額	323	△266
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,803	3,137

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

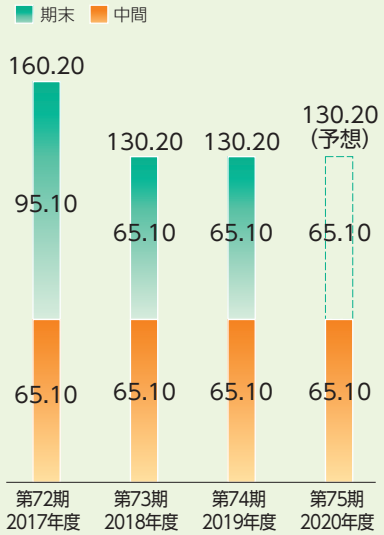
科 目	当第2四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,833	4,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,728	△5,221
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,618	37,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	155	△468
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	23,878	36,734
現金及び現金同等物の期首残高	29,115	30,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,994	66,835

利益配分に関する基本方針

当社は現金による株主の皆様への利益還元を重要政策と位置付け、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施していきます。株主資本配当率を目標指標とし、「連結決算を基準に株主資本配当率を中長期的に5%以上とすること」を目処としています。

この方針に基づき、第75期の中間配当金につきましては1株当たり65円10銭とさせていただきます。

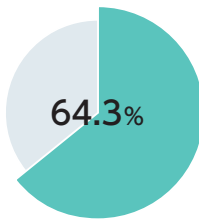
1株当たり配当金 (単位:円)



事業セグメントの概要

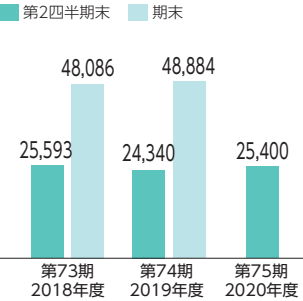
電子機器用部材事業

254億00百万円

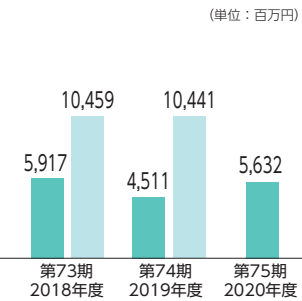


リジッド基板用部材は、車載関連部材の需要が減少しました。一方、民生用関連部材の販売が順調に推移したことにより、販売数量は前年同期を上回りました。

売上高



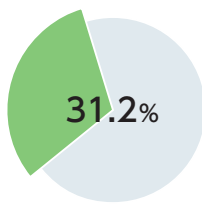
営業利益



(単位:百万円)

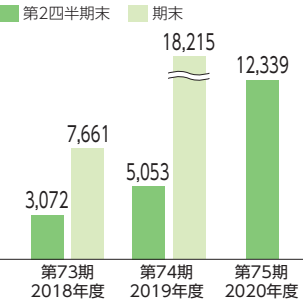
医療・医薬品事業

123億39百万円

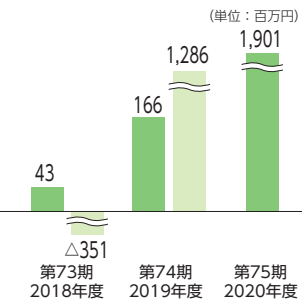


太陽ファルマ株式会社における製品の売り上げと太陽ファルマテック株式会社の製造受託売上は、全体としては概ね想定どおりに推移しました。

売上高



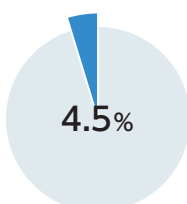
営業利益



(単位:百万円)

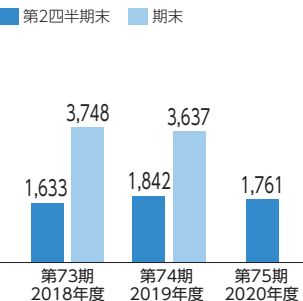
その他

17億61百万円

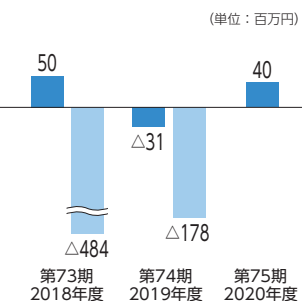


上記以外の製商品並びに以下の売上高の合算になります。
太陽ファインケミカル株式会社
太陽グリーンエナジー株式会社
株式会社ファンリード

売上高



営業利益



(単位:百万円)

会社概要 (2020年9月30日現在)

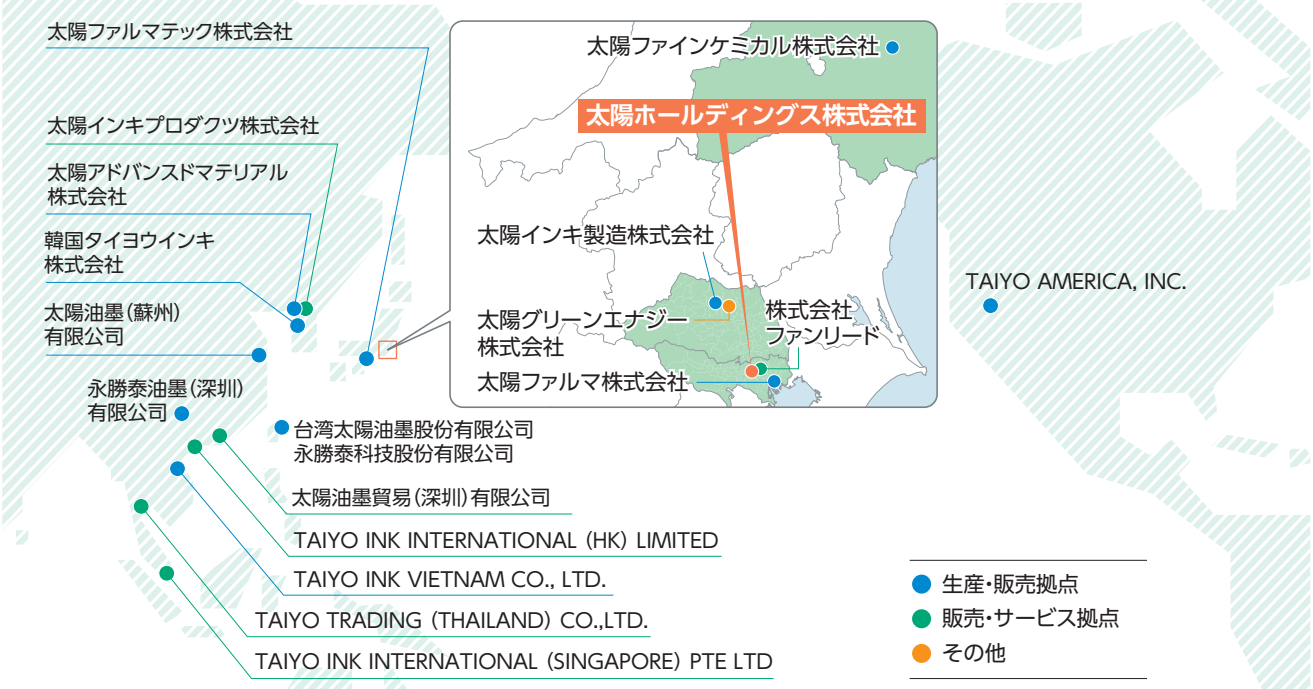
商 号 太陽ホールディングス株式会社
英 文 表 記 TAIYO HOLDINGS CO., LTD.
設 立 1953年9月29日
資 本 金 94億9,984万円
事 業 の 内 容 持株会社、グループ全体の経営方針策定及び経営管理
本 店 所 在 地 埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地
従 業 員 129名

(注) 上記従業員数の中には他社からの出向社員を含んでおり、
関係会社への出向社員は含んでおりません。

役 員

代表取締役社長	佐藤英志
取締役	竹原栄治
取締役	齋藤 斉
取締役	玉木 淑文
社外取締役	樋爪昌之
社外取締役	土屋 恵子
社外取締役	青山朝子
社外取締役	鎌田由美子
社外監査役	堺 昭人
社外監査役	杉浦秀徳
監査役	大木 勝

太陽ホールディングスグループ グローバルネットワーク (2020年9月30日現在)



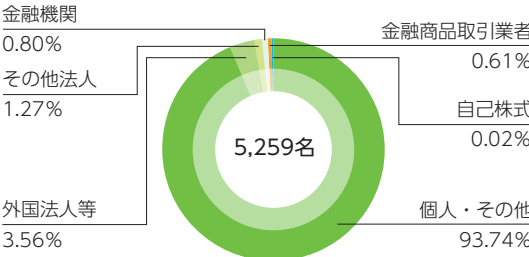
株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,200,000株
普通株式 50,000,000株
第1回A種種類株式 100,000株
第2回A種種類株式 100,000株
発行済株式の総数 28,998,502株
普通株式 28,998,502株
第1回A種種類株式 0株
第2回A種種類株式 0株
単元株式数 100株

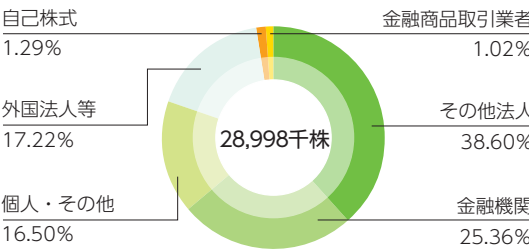
大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
DIC株式会社	5,617	19.63
株式会社光和	3,636	12.71
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,125	7.43
MISAKI ENGAGEMENT MASTER FUND	1,730	6.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,578	5.51
株式会社SMBC信託銀行(株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	1,116	3.90
四国化成工業株式会社	745	2.60
東新油脂株式会社	538	1.88
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	425	1.49
川原敬人	402	1.40

所有者別株主数の構成比



所有者別所有株式数の構成比



ウェブサイトのご案内

<http://www.taiyo-hd.co.jp>

当社では、株主・投資家の皆様に対して、
企業情報や財務情報をはじめとして、積極的
に情報開示を行っています。

当社をご理解いただくためにも、ぜひアク
セスしてみてください。

